

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	フレッシュマンセミナー	
科目基礎情報					
開設学科	環境・バイオ科	コース名		開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	15時間
単位数	1単位			授業形態	講義
教科書/教材	プリント配布				
担当教員情報					
担当教員	野崎 甚司		実務経験の有無・職種	有・研究職	
学習目的					
自分の事を振り返り、自分の事がわかる事が第一の目標になる。次にルールを守ることや少人数での共同作業や発表を通して他人との関係性を身につけることが目標である。また、班単位での活動により、他の人と協力して目的を遂行する問題解決力をつけることも目標である。また、文章を読む課題を通して、分析評価能力の向上もねらっている。					
到達目標					
この授業を学ぶものは、まず専任教員の顔と名前を憶え、学科で学ぶ内容の概要を理解し、学校の基本システムについて理解して、学校生活を送ることができるようになる。また、自己を見つめ直す機会をもうけ、自分の事、自分をとりまく人に感謝することができるようになることが大事である。これらができるようになるとプレゼンテーションなどの形でアウトプットができるようになる。					
教育方法等					
授業概要	建設的な学生生活を送る上で必要となる授業のルール、学校のルール、社会のルールを確認させ、ルールを守った行動が取れるよう意識付けを行う。フレッシュマンセミナーは、新入生が学校生活に慣れ、学業はもちろん、サークル活動やアルバイト活動などを含めて、計画や目標を立案するサポートをおこなう。また、将来、社会において必要とされる社会人基礎力を伸ばすことをおこなう。プレゼンテーション力や学びの技法を修得し、学業などにおける目標をたて、より充実したキャンパスライフをスムーズにスタートできるよう担任が支援する。				
注意点	遅刻・欠席は授業を理解できなくなる主要因です。日々の体調管理をしっかり行い、必ず授業に出席すること。授業に関係の無い私語やふざわしくない授業態度などには厳しく対応する。遅刻・欠席は授業を理解できなくなる主原因であるため、日々の体調管理をしっかり行い、授業に必ず出席できるように努力すること。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	作業・課題等をきちんと実施できることを評価する。提出状況、完成度についても評価する		
	小テスト	10%			
	レポート				
	平常点	40%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
	その他				
授業計画（1回～8回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	教員紹介・学科紹介		専任教員の顔と名前を憶え、学科で学ぶ内容の概要、学校施設がわかるようになる		
2回	学科教育のコンセプト、自己紹介		コンプライアンスとマナーについて理解する。自己紹介ができる		
3回	学校生活の過ごし方		学校生活における様々なルール、勉強の仕方について理解できる		
4回	学校との約束		これまでと現在の自分をサポートしてくれている全ての人に感謝し、自分の行動を決めることが出来る		
5回	社会から求められる人物とは		なぜ学ばないといけないのか、なぜ働かないといけないのかを自分で考えることが出来る		
6回	グループワーク（校外学習）		校外に出て環境が異なる中で自律した行動をとれる		
7回	SNSの扱いについて		野放図にSNSを利用してはいけないことを理解できる		
8回	プレゼンテーション（課題発表）		自分の考えていることを他人に伝えることができる		